

# 乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）



2025/2/5  
こども部保育課

## 乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）の概要

保育所等に通っていない0歳6か月から満3歳未満までの子どもが、保護者の就労要件を問わず、一定時間（月10時間）、保育所、認定こども園、幼稚園等に通うことができる事業

## 乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）の位置づけ

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳
就労要件あり	認可保育所・認定こども園 (生後57日～就学前まで)						小学校
	小規模保育事業 (生後57日～3歳未満)						
就労要件なし	認可外保育施設（0歳～就学前まで）						
	乳児等通園支援事業 (こども誰でも通園制度) (0歳6か月～満3歳未満)			幼稚園 (満3歳～就学前まで)			

## 本格実施に向けたスケジュール

### 令和6年度

- 本格実施を見据えた試行的事業  
**「こども誰でも通園制度の本格実施を見据えた試行的事業」**
- ・幼稚園・認定こども園8施設で実施
- ・令和7年度に向けた条例制定（3月定例会）

### 令和7年度

- 2025年度から児童福祉法改正による制度化（事業者の「認可制」開始。地域子ども・子育て支援事業の一つとして実施。）**「乳児等通園支援事業」**
- ・（市）実施施設を公立保育所、認可外保育施設等にも拡大し、0歳・1歳の受け入れ定員を確保する。

### 令和8年度

- 子ども・子育て支援法に基づく新たな**「給付制度」**として実施（保護者からの申請に基づき市が給付認定をし、当該事業を利用する（給付を受ける）権利を付与。）
- ・「認可」に加え、給付制度実施施設としての**「確認」**も必要（R7年度中に実施）

# 「こども誰でも通園制度」の本格実施を見据えた試行的事業

2025/2/5  
こども部保育課

## 本市における試行的事業

こども家庭庁による募集に応じ、今年度から試行的事業を実施（全国118市町村、県内6市町）

※県内6市町：福島市・郡山市・白河市・南相馬市・伊達市・南会津町

公募した市内8施設にて、令和6年7月1日から試行事業を開始

利用時間：1人1か月あたり10時間まで

利用定員：1歳児3名、2歳児54名

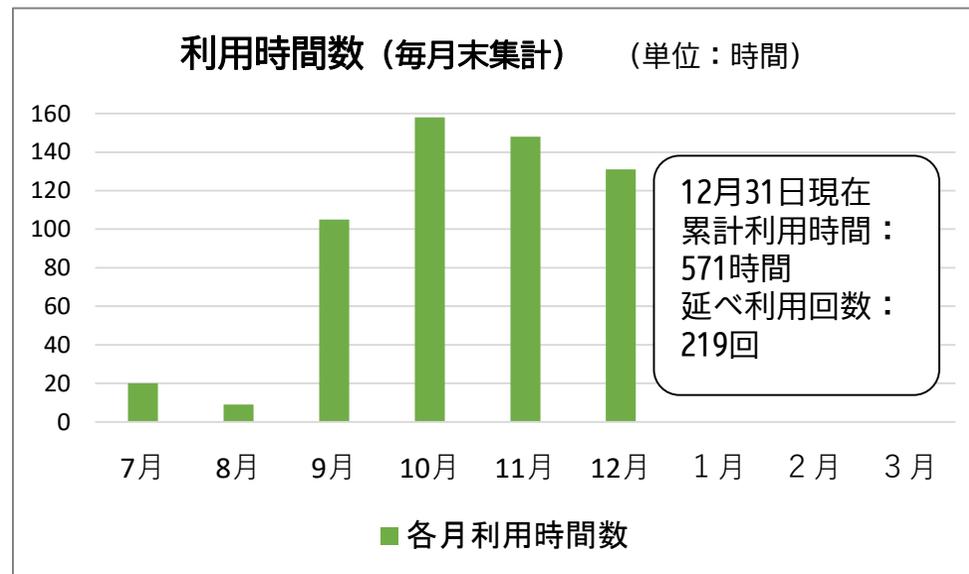
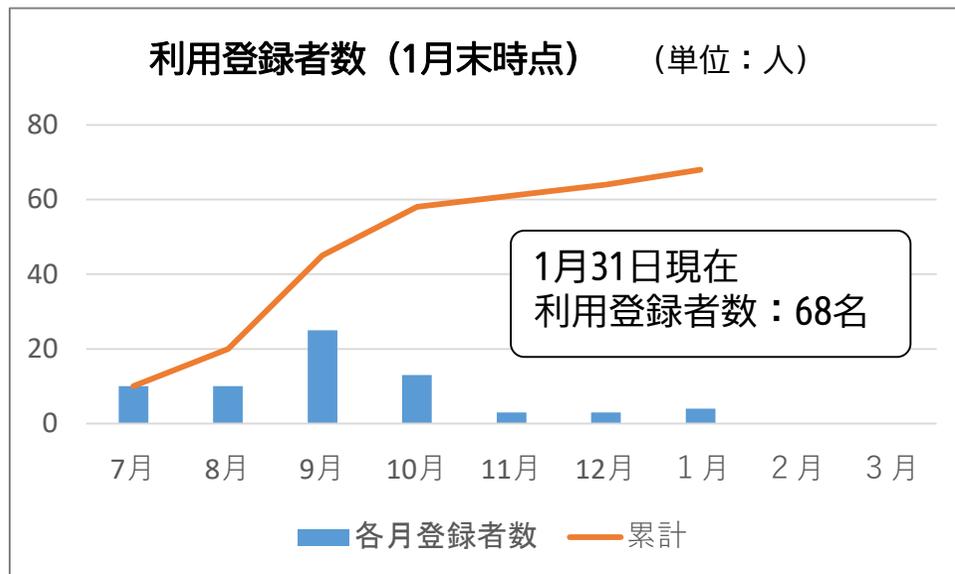
利用料：保護者負担は1人1時間あたり200円～350円（各施設が設定）

市は、1人1時間の利用につき850円を施設へ交付（国3/4、市1/4）

安積町つつみ幼稚園	大槻中央幼稚園
こはらだ幼稚園（こ）	たから幼稚園
田村町つつみ幼稚園	富久山幼稚園
富久山西幼稚園	わかば幼稚園（こ）

※（こ）は認定こども園、その他は幼稚園

## 利用実績



# 乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）



2025/2/5  
こども部保育課

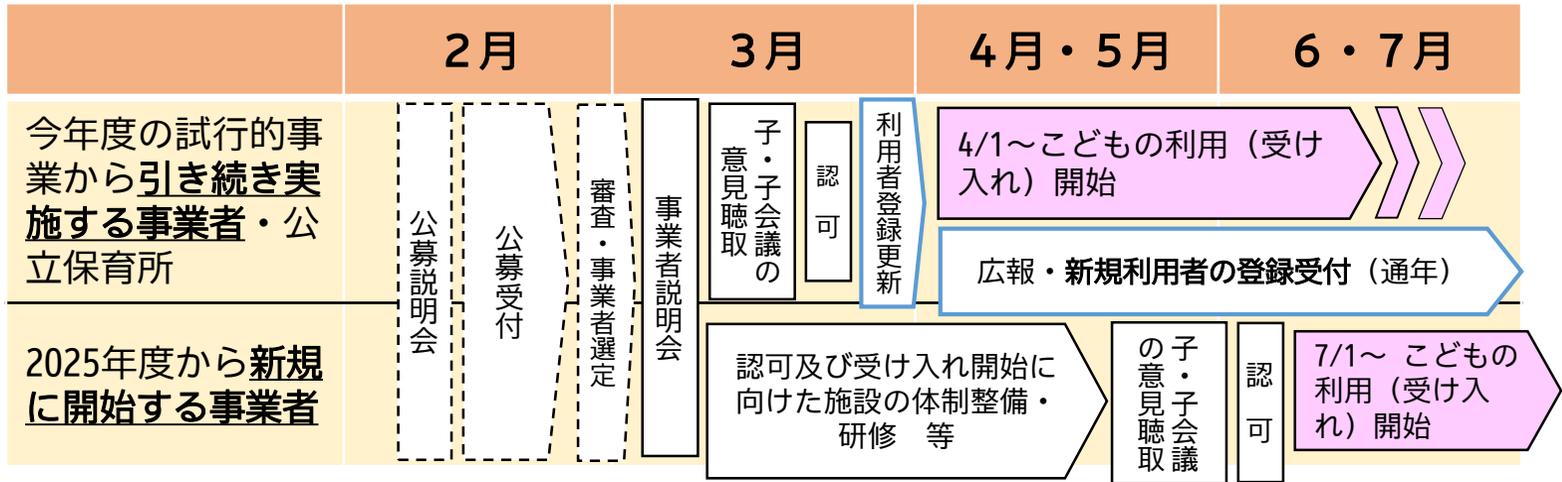
## 実施施設の公募

・市内の保育・幼児教育施設（民間認可保育所、認定こども園、幼稚園、認可外保育施設）から、事業実施（認可）を希望する施設を公募し、設備・運営基準に基づき審査の上、乳児等通園支援事業の実施施設として認可します。

- ・国から、必要な情報が発出され次第、公募を開始します。
- ・認可にあたっては、児童福祉法第34条の15第4項の規定に基づき、郡山市子ども・子育て会議のご意見をお聴きいたします。

### 公募・認可・事業（こどもの利用）開始までの工程

現時点において、国から実施・補助要綱等、認可の公募に必要な情報が出ておりません…



# 「こども誰でも通園制度」の本格実施を見据えた試行的事業



2025/2/5  
こども部保育課

## 実際の園での様子から（11/26 富久山西幼稚園）



みんなと一緒にごあいさつ



先生に好きな色の紙をアピール



シールとクレヨンでデコレーション



できた作品を先生に見てもらいます



製作後はみんな一緒に手を洗います



今日は、2時間の利用でお帰り

◎富久山西幼稚園では満3歳児クラス（在園児10名）と合同で2歳児の受け入れを行っており、この日は、こども誰でも通園制度の利用児3名を受け入れ。

◎在園児と一緒に製作や歌、お遊戯等を行っている。利用期間が長く慣れている児童は、在園児と同様にできる子もあり、こどもの能力を伸ばす活動内容となっている。

## 実施施設（園）からの声

- ・最初は、利用児も在園児も泣いたり落ち着かなくなったりしたが、徐々に慣れ、お互いの関わり合いが、双方に良い刺激となっている。
- ・園としては、こどもの年齢・成長段階に合わせた活動内容とする等、保育内容を考えながら実施している。
- ・本格実施後、発達障がいのあるこどもが利用する際の対応には、少し不安がある。

## 利用者（保護者）からの声

- ・ちょっとした相談だったり、息抜きできることで子育ての負担軽減につながる。
- ・家庭ではできない経験が、できる事が良いと感じている。
- ・月当たりの利用時間(月10時間)をできればもう少し増やしてほしい。